



45

通巻 第2749号
2016年6月17日発行1960年創立
昭和35年2月5日第2510地区
重点課題

●2015-2016年度 IRテーマ

世界へのプレゼントになろう

2015-16年度IR会長

K. R. ラビンドラン

- ①クラブ戦略計画への支援
- ②新会員のフォロー支援
- ③クラブサポート強化

●本日6月17日金のプログラム

- ◎齋田ガバナー補佐公式訪問
- ◎クラブアッセンブリー

●来週6月24日金のプログラム

- ◎「臨時総会」
- ◎「期末懇親会」

於 朝里クラッセホテル 点鐘 18:00

●再来週7月1日金のプログラム

- ◎休会となります

●第44回例会報告 6月10日金 「ホームページの今昔」 新倉 正三 様(新倉屋システム株) ■司 会 廣瀬副会長

■ロータリーソング ■「奉仕の理想」

■ゲスト・ビジターの紹介 ■

新倉 正三 様 (新倉屋システム株)

■会長の時間 ■ 廣部会長

○ゲストの新倉正三様、お越しいただきありがとうございます。今日は、手掛けていただいた当クラブのホームページ、リニューアルについてのお話をお聞きできるそうで、楽しみにしております。後ほどよろしくお願いたします。先週の土曜日、6月4日に、余市RC55周年式典に参加してまいりました。当クラブからの参加者は、齋田ガバナー補佐、福島ガバナー補佐事務局長、上野次年度会長、三栖次年度幹事、そして現3役の7人です。姉妹クラブからの参加者が驚くほどの人数で、5の付く周年とは思われない誠に入力した盛大な式典でした。礼状も届いております。ボードに掲示しておきますのでご覧ください。それでは理事会報告です。何事もなければ今年度最後の報告です。6月の例会プログラムです。来週6月17日はクラブアッセンブリー各委員会活動報告です。6月24日最終例会、臨時総会、期末懇親会です。場所は朝里クラッセホテル。議題の2、退会会員の件です。残念ながら、今期末でお二人の会員が退会されます。お一人はマリノウエーブ小樽の角野章会員。理由は、業務上の都合ということです。そして、吉川豊治会員。体力、気力、健康上、無理とのこと。吉川会員には、17日に退会の挨拶をなさっていただく予定です。皆様、ご存知の通り吉川会員は当クラブのチャーターメンバーであります。そこで、名誉会員として推挙いたしましたところ、承認されました。議題の3、臨時総会の件、例年通り、6月24日の最終例会に開催いたします。議案は、次年度関係となります。その他として、報告事項、「2016年規定審議会議事録より」これは今日、配布しましたイエローページ第6号に載せてあります。規定審議会で決まったことであり、重要な事柄です。量も多いので、食事中になりますが、廣瀬副会長に解説していただきます。

■幹事報告 ■ 坂口幹事

○移動例会(家族会)のお知らせ
・小樽銭函RC 6/16(木) 点鐘18:00 会場: 宏楽園

○例会変更のお知らせ

・小樽RC 6/28(火) 夜間例会により点鐘17:45
会場: 小樽グランドパーク

○6/24開催の「臨時総会」・「期末懇親会」のご出・欠の未返信の会員の方は13日(月)迄にお知らせ下さい。送迎バスご利用の会員は、乗車停車場もお知らせ下さい。小樽駅前の方はご確認願います。

○各メールボックスに「イエローページ6号」を入れております後ほど廣瀬副会長より詳細につきまして報告させていただきます。

■次期幹事報告 ■ 三栖次期幹事

○次年度理事・役員会を 例会終了後 控え室にて開催致します。

■委員会・同好会報告 ■

◎出席・退会防止委員会 山村委員長

○先週の例会の際 配布いたしました「出席一覧表」にいろいろな会員の方々から貴重な御意見をいただきましたこれからの出席表作成に参考にさせていただきますご指摘有難うございます。先週例会終了後、「出席・退会防止委員会」の家庭集会和称しまして40分近く 会議を開催いたしました。テーマは「ホーム出席者100%」・「メーキャップ出席者100%」の確認について、荒内・梶・山谷 各会員のご協力を得ながら「臨時総会」までに 今期の「出席者」の正確なデーターを提出させていただきます。

■会員結婚祝 ■ 6月に結婚された会員

6/1 吉川 会員 /3 本吉 会員 /7 小笠原 会員・湊 会員
/10 柴田 会員 /11 廣部 会員 /17 荒田 会員
/24 三栖 会員 /28 野村 会員



思い出を大切に!

◆イエローページ第6号についての説明

廣瀬副会長

○3年毎に開かれます 規定審議会で「2016年規定審議会議事録抜粋」で 当クラブに直接関係するものを掲載いたしました。My Rotaryへアクセスしていただければ詳細等確認出来ます。

◆第3回(現・新) 会長・幹事会開催 (2016.6.11(土) ニュー三幸4F)



ホームページ今昔

このたびご縁がありまして、小樽南ロータリークラブ様のホームページの更新をさせていただきました新倉です。

「ホームページ」とはコミュニケーションの1つの形態です。そこで今回はコミュニケーションの変遷を見ていきたいと思えます。人類のコミュニケーションの歴史を振り返ると、紙・印刷・通信が開発され、それらによって時間的・物量的・距離的な拡大を続けてきたことがわかります。

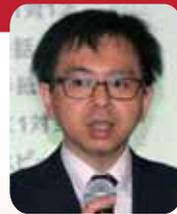
では、自分が書いたホームページの文章は誰が読むのでしょうか？20年ほど前のインターネットの爆発的な普及期に、個人が発信できる媒体として発展してきたホームページは、瞬時に全世界に向けて発信され、それが消されない限りいつまでも、簡単に閲覧できる状態になっています。

これは当時を思うと驚くべき状況です。マスコミュニケーションすなわち大衆に対して、情報を伝えることができたのは、従来はマスメディアだけに限定されていました。しかし、ホームページで発信された情報は従来のどのメディアよりも広範囲に長期に渡って伝播されます。情報技術は情報そのものに付随する時間や距離、大きさ、重さをほぼゼロにすることに長けており、ホームページをうまく使うことができた一部の個人・法人は、一気にマスメディアに近いところに到達するに至りました。

今度は、コミュニケーション手段を発信者と受信者の関係から俯瞰してみましょう。会話や電話、メールなどは「1対1」のコミュニケーション、このようなスピーチや放送、ホームページなどは「1対多」のコミュニケーション、会議や電子掲示板、チャット、ブログ、SNSなどは「多対多」のコミュニケーションに当たります。

ウェブのサービスは特に多対多のコミュニケーションで圧倒的優位にあります。これは、これまでのメディアに比べて、双方向性に優れていることに由来します。ホームページはどちらかというと双方向ではありませんが、シンプルな情

新倉 正三 様 (新倉屋システム株)



報発信能力に優れており、他のマスメディアと同じ立ち位置であることがわかります。

ところで、世界中のウェブサイトは2014年に10億サイトを越えたそうです。つまり、いくら世界中に情報を発信したとはいえ、見る側からすると10億以上のチャンネルのテレビのようなものです。そういった意味では、ごく一部のウェブサイトだけがマスメディアになったといえます。

問題となるのはここからです。一般的なメディアではそれなりに適切な編集手続きが存在しますが、個人が発信するホームページではどうしても誤っていたり、古くなっていたり、不適切な表現が含まれていたりするものです。また、内輪向けに発信したつもりの情報が全国に流出することもあります。

メディアの情報を読み書きする能力のことをメディアリテラシーといいますが、これからの時代はメディアの情報を読み解く能力だけでなく、より適切な発信ができる能力も問われるようになってきています。

ウェブの発達に伴い、多対多の双方向コミュニケーションについては、SNSに代表されるようにウェブが圧倒的に優位になりました。また、この特徴を生かしたウェブのサービスは今後も登場することになるでしょう。

これに対して、ホームページの方はこれまで通りの立ち位置で推移すると思います。蓄積型の1対多の一方コミュニケーションのため、最低限度必要な情報を提供しつつ、最新の状態を維持することが求められます。見栄えの良いページも重要ですが、油断すると悪意を持つ閲覧者にアクセスされ、不必要な非難を受けることが起こりえますので、これに対する防御の姿勢が重要になりつつあると云えるでしょう。

出席委員会

●平成28年6月10日

会員総数 71名 本日の欠席者 10名
荒木、大淵、小笠原、桂、角野、工藤、鈴木、高木(成)、本間(清)、前川

●平成28年5月13日(金)

会員総数 72名 出席摘要免除者 14名

病欠者数	0名	ホーム欠席者数	24名
メーキャップ	4名	純欠席者数	20名
確定出席率	69.69%	5月平均出席率	82.05%

●メーキャップ

5/13 本吉(奥沢村会) 5/27 本吉(横浜中RC) 5/27 岡崎(横浜RC) 5/31 梶(小樽RC)

次年度 定例理事・役員会 次第

平成28年6月10日 ニュー三幸4F

議 事

- ①次年度概算予算の件 ・ 暫定予算の編成
- ②上期会費の件 ・ 上期会費は90,000円とする。
- ③入会金の件
・ 2016年規定審議会の意向に沿い、入会金はとらないものとし、その旨会員に予告するものとする。
- ④委員会配属の件 ・ 原案承認とする。
- ⑤アssenブリーの日程について
・ 理事、各委員長に次期会長の次年度、活動計画・目標を再配布しアssenブリーの確認とする。
- ⑥7月、8月の例会プログラムについて

◎平成28年6月17日

次期上野会長より

定款及び細則変更の件で改正案の予告

次期上野会長より、2016年規定審議会議事録に伴いクラブ会員の入会金を廃止する旨、小樽南RC定款・細則の改正案が提出されましたので下記項目を“細則第16条 改正”に伴い予告するものとしします。

- 定款 第7条 第6節(b) 第11条 第12条 第2節(b) 第15条
- 細則 第6条 第1節